

授業科目名	映像制作実習Ⅰ		科目コード	104007	
開講クラス	情報システム科	コース	映像クリエイターコース	学 年	1 年
担当教員	中山 佑三子		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無)		
	実務経験内容 (順不同) ・東京でテレビカメラマン5年/リサーチャー4年/テレビディレクタ16年 大阪でニュース編集マン7年、宮崎で2年制作会社を経営、九州地方及び全国からの映像制作を請け負う現役Dとして活動中。 テレビ制作の現場でニュース情報からバラエティーまで幅広く活動、技術・制作の垣根を超えた経験を活かし、映像制作を「生業」や「生涯においての武器」にできるような授業を目指す。				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	45 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	世界一わかりやすい 動画制作の教科書			
	著 者	小島 真也			
	出版社	技術評論社			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	映像制作モダンベーシック教本				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 実習				
<授業の目的・目標> 自由制作の時間を使用し、様々な種類の映像物を制作していくことで、インプットしてきた技術をオリジナルのものにアウトプットすることができる。 REEL へ組み込める作品を2月までに2作品以上作り上げることを最終目標とする。					
<授業の概要・授業方針> ポートフォリオに制作物を組み込むことを目的とした授業になります。 ・15秒CM動画 ・5分尺の短編レシピ動画					
<成績基準・評価基準> 期末試験(50%)と制作取り組み(50%)の総合点数(総合計)にて評価 ・成績基準 優:80点以上 良:79点~70点 可:69点~60点 不可:59点以下 ※出席率が80%を満たしていない場合は、評価を不可とします。					
<使用問題集・注意事項> Youtube や Vimeo、Vook などを使用し、情報や技術を取り入れましょう。					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・映像基礎演習・撮影基礎演習Ⅰ・基礎ツール演習					

授業科目名		映像制作実習 I
回	授業内容	備考
1	オリエンテーション、この授業について	
2	クライアントの課題・解決方法、ヒアリングについて	
3	15・30秒CM動画企画 ヒアリング	
4	ネットCMについて 構成の組み方	
5	構成の組み方、シナハン	
6	シナハン・構成立て	次回までの課題
7	構成組み	
8	//	
9	//	
10	絵コンテへの起こし・描き方	
11	コンテ作成	
12	//	次回までの課題
13	個別講評・コンテ修正	
14	//	
15	撮影機材割り出し・撮影準備（素材集め・作成）	
16	撮影	
17	//	
18	//	
19	編集	
20	//	
21	//	
22	//	
23	//	
24	編集プレビュー	
25	発表・講評	
26	ブラッシュアップ・再発表	
27	短編動画プラン（お料理レシピ動画）作成	次回までの課題
28	料理レシピを5分の動画にまとめるには？	
29	構成台本作成（レシピ台詞部分 NA or テロップ）	
30	構成台本作成（映像・インサート部分）	次回までの課題

回	授 業 内 容	備 考
31	撮影機材・キャスト/スタッフ割り出し	
32	スケジュールの組み方・簡易コンテの作成	
33	必要な道具を洗い出し、手配方法	
34	道具確認 材料買い出し	
35	撮影 調理工程撮影	
36	// 調理工程インサート 箸上げ	
37	編集	
38	//	
39	//	
40	//	
41	//	
42	編集プレビュー	
43	発表・講評	
44	ブラッシュアップ	
45	再発表	